

# 施設利用規約

2018年11月

株式会社マックアースリゾート北海道

## <施設利用規約>

当スキー場施設をご利用される来場者の皆様におかれましては、事前にご確認ください。

1. 他のお客様の迷惑となるような行為はしないでください。
2. 暴力、傷害、脅迫、恐喝、詐術、営業妨害、威圧的不当要求及びこれに類する行為はしないでください。
3. 喧騒な行為または著しく異常な言動等、他人に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼす行為はしないでください。
4. 発火又は引火しやすい火薬や揮発油類、その他危険性のある物品、悪臭又は強い匂いを発する物品等のセンターハウス内の持込みはしないでください。
5. 各種施設や活動等の撮影の際には、お客様ご自身が撮影対象となることがあります。それらは、報道、広告宣伝、プロモーション、販売活動等に使用される場合がございます。予めご了承ください。
6. 火災や有事などの災害発生時は、当社従業員の指示に従って安全に避難してください。
7. 指定の喫煙場所以外では原則禁煙です。(電子タバコ、無煙タバコも含む)
8. センターハウス館内への暖房用・炊事用等の火気使用器具の持込みはご遠慮ください。
9. 御忘れ物、拾得物の処置は、特にご指定がない限り、法令に基づいてお取り扱いさせていただきます。

反社会的勢力等の移設利用の禁止に関して

次に掲げる組織、個人については、当スキー場施設のご利用を固くお断りいたします。

1. 暴力団、暴力員、暴力関係団体及びその関係者。
2. 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体の関係者。
3. 反社会的団体、反社会的団体員及びその関係者。
4. 心神耗弱、薬物等による自己喪失などご自身の安全確保は困難な状態で、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れのある者。
5. その他禁止事項について、当スキー場より注意を受けて直ちにその行為を止めなかった者。

その他禁止事項

1. 賭博等の犯罪行為、その他風紀や治安を乱すような行為。
2. 許可なく広告、宣伝物の配布や物品の販売、営業行為を行うこと。
3. 許可なくビラの配布、署名活動、政治活動、宗教活動、集会を開催すること。
4. 犬(補助犬は除く)・猫・小鳥等の動物及びペット類全般を持ちこむこと。
5. 当スキー場場内の諸設備や備付品を移動すること。
6. 当スキー場の建造物、諸設備、備付品その他の物品を損傷し、汚染又はその所在を不明とすること。
7. 法令若しくは公序良俗に反し又は法令で禁じられている行為。
8. その他スキー場が不適切と判断する行為。

#### <駐車場>

1. 係員の指示に従って駐車してください。指示に従わない場合にはご退場いただく場合がございます。
2. 駐車場内出の事故等は一切の責任は持てません。お客様の責任でお願いいたします。
3. 車の中には貴重品を放置しないでください。
4. 駐車場内、隣接する道路は大変滑りやすくなっております。安全なスピードで移動してください。
5. 駐車スペース以外の、駐車はご遠慮ください。レッカーにて移動させていただく場合がございます。尚レッカーに要した費用はお客様でご負担していただきます。
6. センターハウス前は送迎バスの旋回乗降場所となりますので 駐車はご遠慮ください。

#### <レストラン>

1. 1階レストランスペースは持込みでのご料飲は固くお断りさせていただきます。  
持込みでのご料飲は2階無料休憩所をご利用ください。
2. レストラン席の長時間のご利用はご遠慮ください。  
(お食事がすみましたら次へのお客様へお譲りをお願いいたします)
3. レストランスペースでのお荷物の放置は固くお断りさせていただきます。  
有料ロッカーをご利用ください。長時間の放置がございましたら、予告なしにお荷物等の移動させていただく場合がございます。
4. 有料ロッカーの無料使用は禁止とさせていただきます。  
発見された場合には使用料金を請求させていただきます。
5. レストラン内には、スキーやスノーボード等の道具持込みは禁止となります。所定の場所をご利用ください。
6. お着替えの際は更衣室をご利用ください。

#### <2階無料休憩所>

1. 持込みのご料飲は2階無料休憩場をご利用ください。
2. 座席、テーブルでの荷物放置はご遠慮ください。  
放置されたお荷物は予告なく移動する場合がございます。
3. 長時間の席のご利用はご遠慮ください。

#### <レンタル>

1. レンタルスタッフは、S B B 認定整備資格者監督の元行っております。
2. スキー、ビンディング、ブーツ、又はスノーボード、ビンディング、ブーツシステムは、使用者の安全を保証するものではありません。
3. 当レンタルは貸出後、レンタル用品はお客様で管理していただきます。万が一、盗難・取り間違い・紛失・破損があった場合は、相当額の料金をご請求させていただく場合がございます。
4. 当レンタルは滑走中及びレンタル用具の取り扱いにより生じた怪我等につきましては、一切の責任を負いかねません。ご自身の保険加入をお勧めいたします。
5. 怪我、悪天候によるリフトの運休等、いかなる場合においてもレンタル料金の払戻しは致しません。

## <チケット規約>

### 1. シーズン券

- ① シーズン券のご利用は所有者に限ります。
- ② シーズン券は他人に譲渡、転売及び貸与することはできません。尚譲渡、転売、貸与が発覚した場合は即座に失効するものといたします。
- ③ 不正使用(偽造、改変、本人以外の利用等)が発覚した場合はシーズン券を没収いたします。
- ④ 小雪、悪天候、転変地異又は運営上の理由等により、営業施設、期間及び時間に変更になった場合も、返金は一切いたしかねます。
- ⑤ 紛失した場合 再発行手数料がかかります。
- ⑥ 一度お支払された代金は、いかなる理由でも返金できませんので予めご了承ください。
- ⑦ シーズン券購入時にいただいた個人情報、厳重に管理するとともに、本件以外では使用しません。また、お客様の同意や正当な理由がある場合を除いては、第三者に個人情報を開示・提供しません。

### 2. リフトチケット

- ① 怪我、悪天候によるリフトの運休等、いかなる場合においてもリフト券の払い戻しはいたしません。
- ② リフトチケットの転売及び譲渡により譲り受けたチケットを使用する行為は禁止いたします。
- ③ リフトチケット他人への譲渡及び貸与する事は禁止いたします。

## <索道>

1. 運行は天候状況に合わせて減速運転、一時運休、終日運休する場合がございます。
2. 乗車待ちは係員の指示に従って整列をお願いします。
3. 乗車時は係員の指示に従ってご乗車ください。
4. 未就学児単独の乗車はできません。(必ず保護者の方乗車してください)
5. リフト券・シーズン券は乗車時に必ず係員に提示してください。
6. 滑走用具を手持ちでの乗車はできません。
7. 乗車に不安がある方は。減速ができますので係員に申し付けください。
8. ストックは必ず手に持って乗車ください。
9. 乗車中は必ず安全バーを降ろしてください。
10. 乗車中は搬器をゆする事は禁止いたします。
11. 乗車中は禁煙です。
12. 乗車中に物を捨てないでください。
13. 乗車中には搬器、支柱から汚れた水、オイルが落ちることがありますのでご注意ください。

#### <パーク内の規約>

1. ファンパークをご利用される際には全て自己責任にて滑走してください。
2. ヘルメット、プロテクターの着用をお勧めいたします。
3. 無謀な滑走は重大な事故、怪我に繋がる危険性があります。安全滑走を心がけ、譲り合いの気持ちを持って滑走してください。
4. パーク内滑走前に十分に準備運動、パークアイテムの下見を行い、自信のレベルにあった滑走を心がけてください。
5. パーク内アイテムによっては、滑走用具に傷破損を及ぼす恐れがあります。当スキー場では一切の責任は負いませんので 予めご了承ください。
6. パーク内アイテムの管理、整備等に関しましては、万全を尽くしております。パーク内でも事故、怪我等は当スキー場では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
7. 怪我をされている方を発見した時には、ディガー、パトロール、近くのスタッフまでご連絡ください。
8. 危険行為や迷惑行為等を発見した場合には、当スキー場よりご退場いただく場合がございます。
9. パーク内アイテム上やランディング付近での立ち止まりは絶対に行わないでください。重大な事故を招きます。
10. 悪天候時やパークコンディション不良の場合には、アイテム一時クローズ、又はパーク全面クローズになる場合があります。
11. 視界不良、悪天候際、パークアイテムに入り、滑走用具に傷、破損が発生しても当スキー場は一切の責任は負いません。

#### <無料送迎バス>

1. 各停車場所でお待ちになる際は、一般の方、近隣住民の方々の迷惑にならないようにお待ちください。
2. 停車場所にはゴミ、吸い殻は捨てないでください。
3. バスは道路状況、天候等により定刻から遅れる場合もございます。  
(定刻より早く出発する事はありません)
4. スキー、スノーボードは、安全の為に必ずカバーをかけるか、ケースに入れてください。
5. 満席の場合には、次の便でのご乗車をお願いいたします。
6. 乗車中は運転者の指示に従ってご乗車ください。
7. 乗車しましたら、必ずシートベルトを着用してください。
8. 席にお荷物の放置しないでください。
9. ゴミはお持ち帰りください。

※バス内において規約に従われなかった場合の事故、怪我等については一切の責任を負いません。

2018年11月